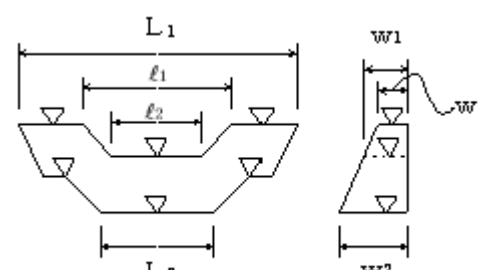
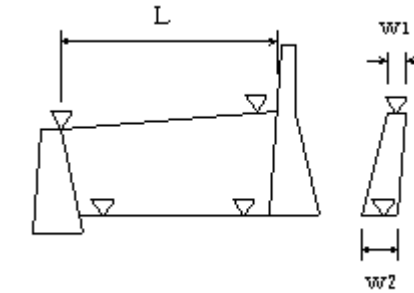
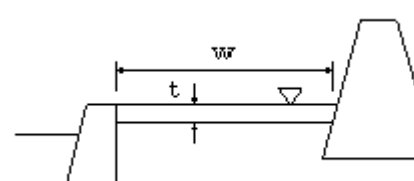
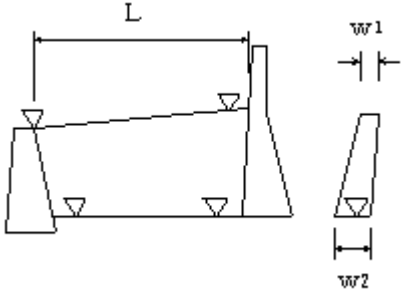
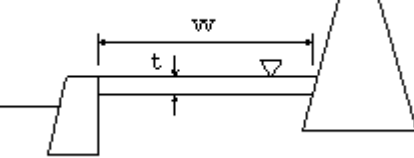


出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

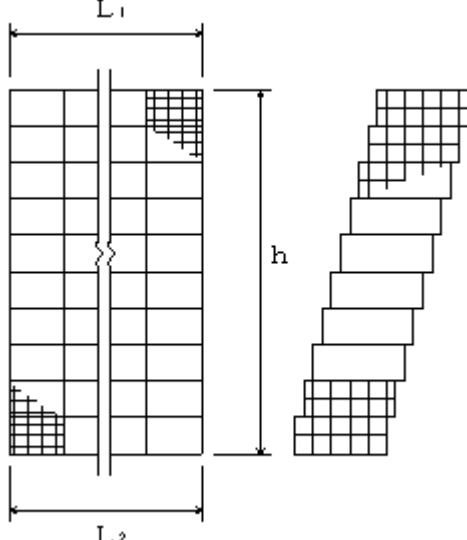
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	1	3	3		鋼製ダム製作工 (仮組立時)			第1編 3-3-14-3 鋼製ダム製作工(仮組立時)に準ずる。		
4	1	3	4		鋼製ダム仮設材製作工	部材	部材長 L(m) ±3.....L ≤ 10 ±4.....L > 10	図面の寸法表示箇所にて測定。		
4	1	3	5		工場塗装工			第1編 3-3-15 工場塗装工に準ずる。		
4	1	4	3	4	コンクリートダム 本体内 コンクリート副 ダム工	基準高	± 30	図面の表示箇所にて測定。		
						天端部 W ₁ , W ₃ 堤幅 W ₂	-30			
						水通しの幅 l ₁ , l ₂	± 50			
						堤長 L ₁ , L ₂	-100			
4	1	4	5		コンクリート側 壁工	基準高	± 30	1. 図面の寸法表示箇所にて測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		
						幅 W ₁ , W ₂	-30			
						長さ L	-100			
4	1	4	7		水叩工	基準高	± 30	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所にて測定。 厚さは目地及びその中間点にて測定。		
						幅 w	-100			
						厚さ t	-30			
						延長 L	-100			

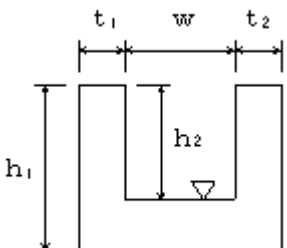
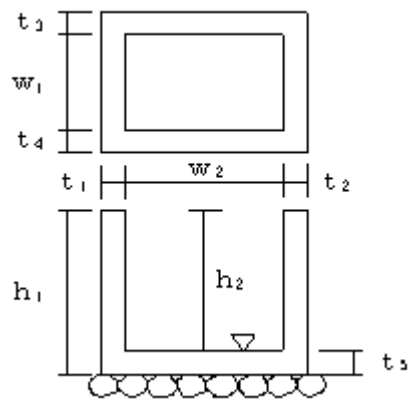
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
4	1	5	4	1	鋼製ダム本 体工 (不透過型)	水通し部	堤高	± 50	1. 図面の表示箇所で測定する。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。		
							長さa	± 100			
							幅W ₁ , W ₃	± 50			
							下流側倒れ	± 0.02H			
						袖部	袖高	± 50			
							幅W ₂	± 50			
							下流側倒れ	± 0.02H			
4	1	5	4	2	鋼製ダム本 体工 (透過型)	堤長L(m)格	± 50	格: 格子型鋼製砂防ダム、図a参照 A: 鋼製スリットダムA型、図b参照 B: 鋼製スリットダムB型、図c参照			
						堤長L(m)格・B	± (10 + L/10)				
						堤幅W(m)格	± 30				
						堤幅w(m)格・B	± (10 + w/10)				
						堤幅w(m)A	± 5				
						高さH(m)格・B	± (10 + H/10)				
						高さH(m)A	± 5				
4	1	5	5		鋼製側壁工	堤高	± 50	1. 図面に表示してある箇所で測定。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。			
						長さL	± 100				
						幅W ₁ , W ₂	± 50				
						下流側倒れ	± 0.02H				
						高さ	h < 3m				-50
							h ≥ 3m				-100

出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	1	5	6		コンクリート側壁工	基準高	± 30	1. 図面の寸法表示箇所で測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		
						幅 w_1, w_2	-30			
						長さL	-100			
4	1	5	8		水叩工	基準高	± 30	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		
						幅w	-100			
						厚さt	-30			
						延長L	-100			
4	1	5	9		現場塗装工	塗膜厚	a. ロットの塗膜厚平均値は目標塗膜厚合計値の90%以上。 b. 測定値の最小値は、目標塗膜厚合計の70%以上。 c. 測定値の分布の標準偏差は、目標塗膜厚合計値の20%を超えない。ただし、測定値の平均値が目標塗膜厚合計値より大きい場合はこの限りではない。	塗装終了時に測定。 1 ロットの大きさは 500 m ² とする。 1 ロット当たりの測定数は 25 点とし、各点の測定は 5 回行い、その平均値をその点の測定値とする。		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
4	1	6	3		根固めブロック工	基準高	層積	± 100	施工延長 20mにつき 1箇所。延長 20m以下のものは 1 箇所につき 2箇所。			
							乱積	$\pm t/2$				
								厚さt	-20			幅、厚さは 20 個につき 1 箇所測定。
						幅 w_1 w_2	層積	-20	1 箇所毎			
							乱積	-t/2				
						延長 L_1 L_2	層積	-200				
							乱積	-t/2				
4	1	6	5		沈床工	基準高	± 150	1 組毎。				
						幅w	± 300					
						延長L	-200					
4	1	6	6	1	かご工 (じゃかご工)	法長 $\square < 3m$	-50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 箇所につき 2箇所。				
						法長 $\square \geq 3m$	-100					
						厚さt	-50					

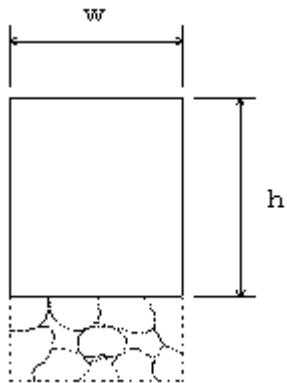
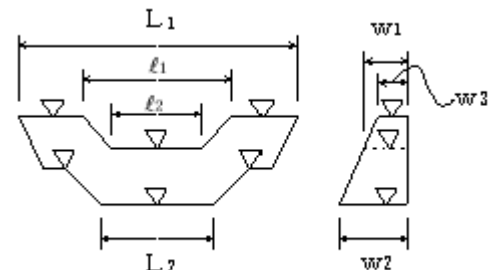
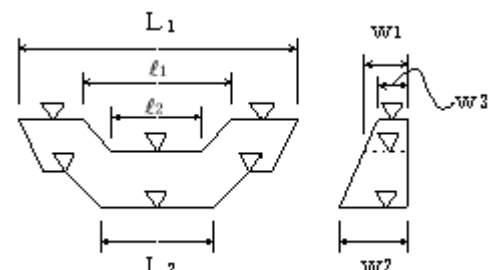
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	1	6	6	2	かご工 (ふとんかご工)	高さh	-100	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1施工箇所につき 2箇所。		
						延長L ₁ , L ₂	-200			
4	1	7	4		防止柵工			第 1 編 3-3-10 防止柵工の規定に準ずる。		
4	1	8	3		アスファルト舗装工			第 1 編 3-6-5 アスファルト舗装工の規定に準ずる。		
4	1	8	4		コンクリート舗装工			第 1 編 3-6-6 コンクリート舗装工に準ずる。		

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	1	8	5		薄層カラ-舗装工			第1編 3-6-7 薄層カラ-舗装工に準ずる。		
4	1	8	6		側溝工	基準高	±30	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						幅w	-30			
						高さh ₁ , h ₂	-30	1 施工箇所毎		
						厚さt ₁ , t ₂	-20			
						延長L	-200			
4	1	8	7		集水樹工	基準高	±30	1 箇所毎 は現場打部分のある場合		
						厚さt ₁ ~ t ₅	-20			
						幅w ₁ , w ₂	-30			
						高さh ₁ , h ₂	-30			
4	1	8	8		縁石工			第1編 3-3-8 縁石工に準ずる。		

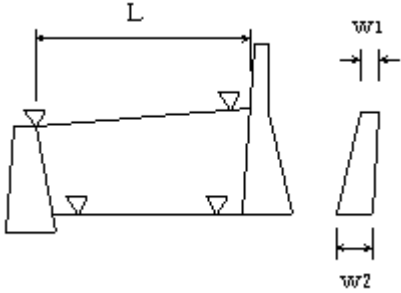
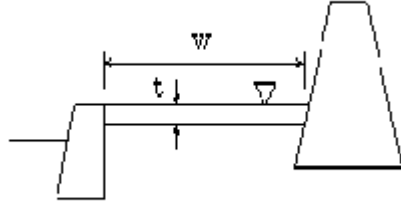
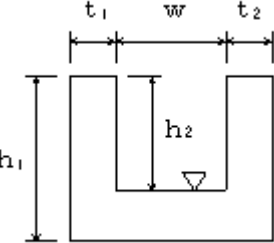
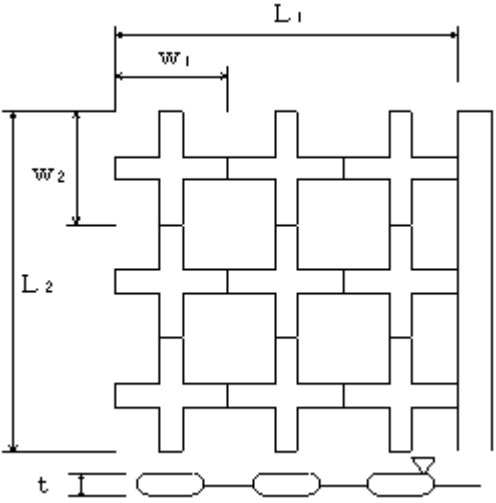
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	1	8	9		小型標識工			第1編 3-3-9 小型標識工に準ずる。		
4	1	8	10		路側防護柵工			第1編 3-3-11 路側防護柵工に準ずる。		
4	1	8	11		区画線工			第1編 3-3-12 区画線工に準ずる。		
4	1	8	13		道路付属物工			第1編 3-3-13 道路付属物工に準ずる。		
4	2	3	3		法留基礎工			第1編 3-4-3 法留基礎工に準ずる。		

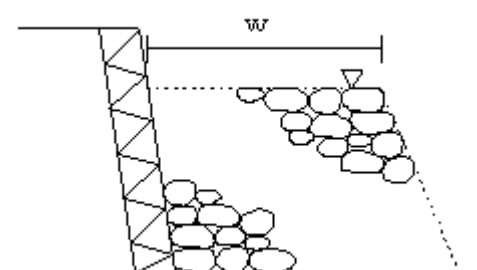
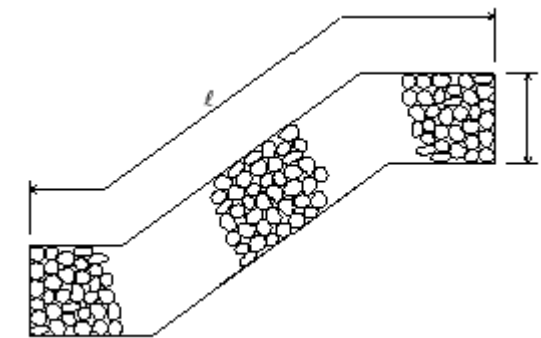
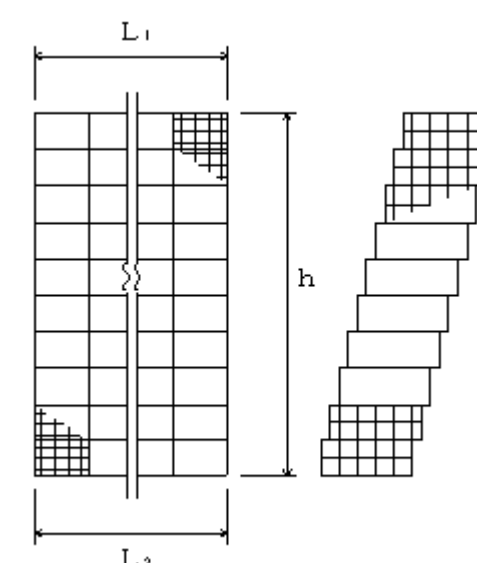
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	2	3	4		コンクリート擁壁工	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						厚さt	-20			
						裏込厚さ	-50			
						幅 w_1, w_2	-30			
						高さ	h < 3m			
						高さ	h ≥ 3m	-100		
延長L	-200	1 施工箇所毎								
4	2	3	5		ブロック積み擁壁工			第 1 編 3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。		
4	2	3	6		石積み擁壁工			第 1 編 3-5-5 石積工に準ずる。		

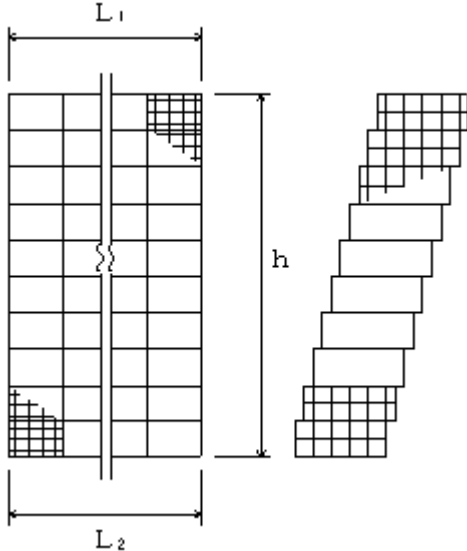
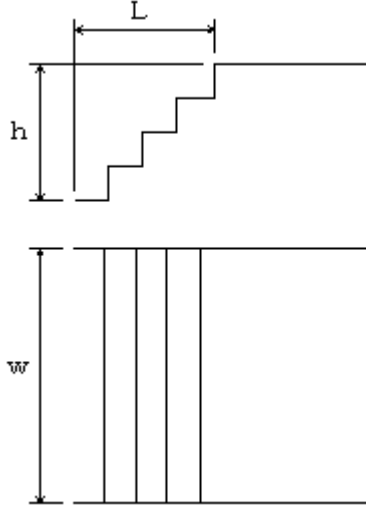
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	2	3	7		護岸付属物工	幅w	-30	各格子間の中央部1箇所を測定。		
						高さh	-30			
4	2	3	8		植生工			第1編 3-3-7 植生工に準ずる。		
4	2	4	3		床固め本体工	基準高	± 30	図面の寸法表示箇所を測定。		
						天端部 w_1, w_3 堤幅 w_2	-30			
						水通しの幅 l_1, l_2	± 50			
						堤長 L_1, L_2	-100			
4	2	4	4		垂直壁工	基準高	± 30	図面の寸法表示箇所を測定。		
						天端部 w_1, w_3 堤幅 w_2	-30			
						水通しの幅 l_1, l_2	± 50			
						堤長 L_1, L_2	-100			

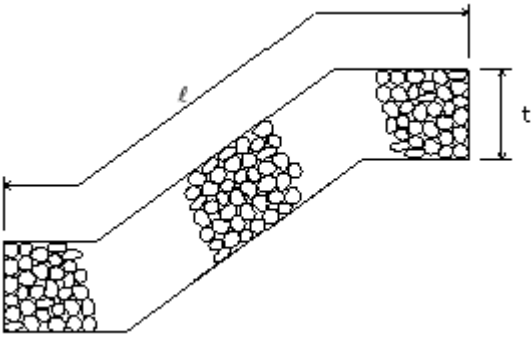
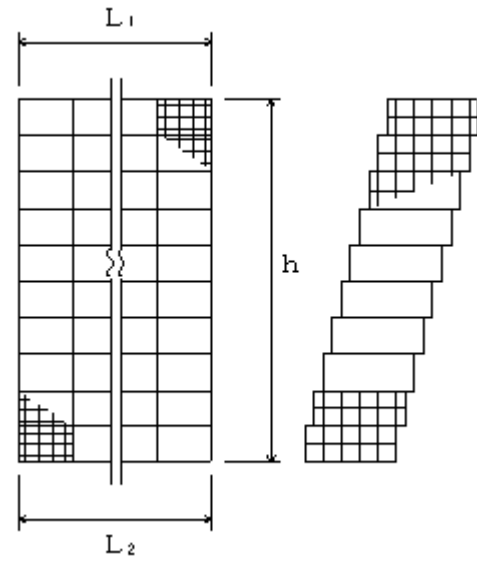
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
4	2	4	5		側壁工	基準高	± 30	1. 図面の寸法表示箇所で測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。			
						幅 w_1, w_2	-30				
						長さ L	-100				
4	2	4	6		水叩工	基準高	± 30	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所で測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。			
						幅 w	-100				
						厚さ t	-30				
						延長 L	-100				
4	2	4	7		魚道工	基準高	± 30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。なお、製品使用の場合は、製品寸法については規格証明書等による。			
						幅 w	-30				
						高さ h_1, h_2	-30				
						厚さ t_1, t_2	-20				
						延長 L	-200				
4	2	5	3		根固めブロック工	基準高	± 100	施工延長 20mにつき 1 箇所。延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。			
						乱積	± $t/2$				
						厚さ t	-20	幅、厚さは 20 個につき 1 箇所測定。			
						幅 w_1	層積	-20			1 施工箇所毎
						w_2	乱積	- $t/2$			
							層積	-200			
						延長 L_1 L_2	乱積	- $t/2$			

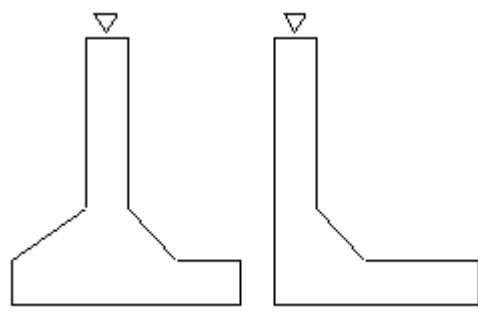
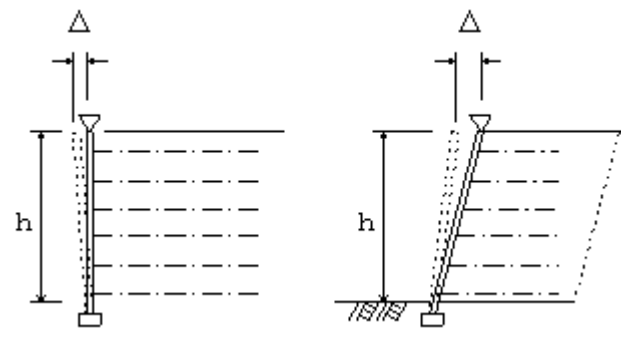
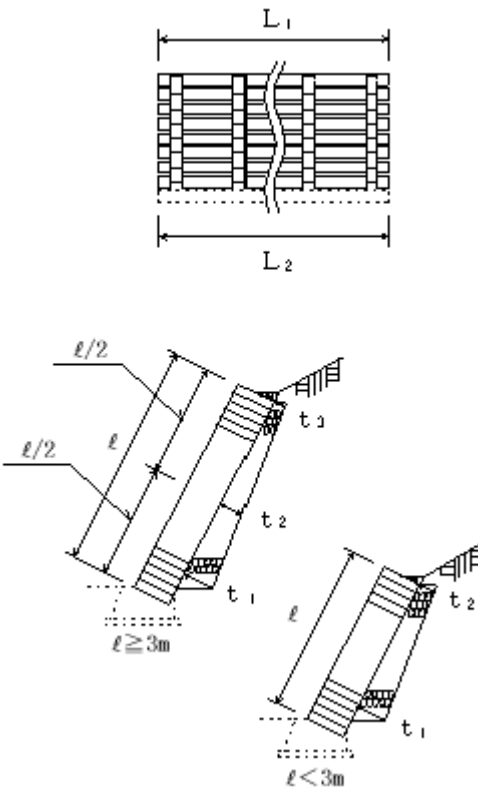
出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

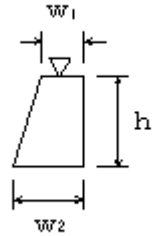
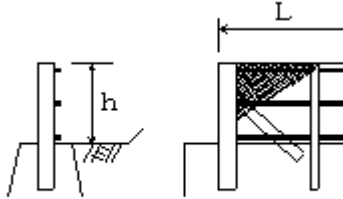
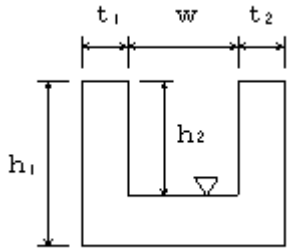
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	2	5	5		捨石工	基準高	-100	施工延長 20mにつき 1箇所。延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						天端幅w	-100			
						延長L	-200			
4	2	5	6	1	かご工 (じゃかご工)	法長 l < 3m	-50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						法長 l ≥ 3m	-100			
						厚さt	-50			
4	2	5	6	2	かご工 (ふとんかご工)	高さh	-100	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						延長 L ₁ , L ₂	-200			

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	2	5	6	3	かご工 (かごマット工)	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 箇所につき 2箇所。		
						法長 l < 3m	-50			
						法長 l = 3m	-100			
						延長 L ₁ , L ₂	-200			
4	2	6	2		階段工	幅 w	-30	1 回 / 1 箇所		
						高さ h	-30			
						長さ L	-30			
						段数	± 0 段			
4	2	6	3		防止柵工			第 1 編 3-3-10 防止柵工に準ずる。		
4	3	3	2		植生工			第 1 編 3-3-7 植生工に準ずる。		
4	3	3	3		吹付工			第 1 編 3-3-6 吹付工に準ずる。		

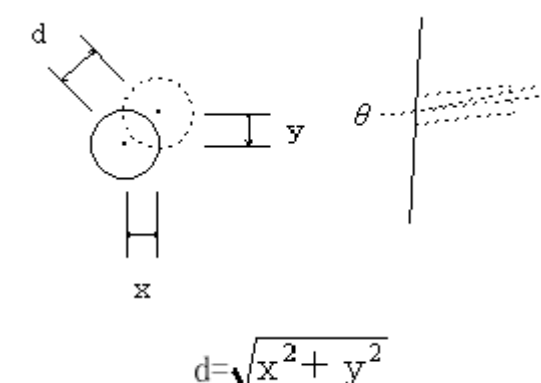
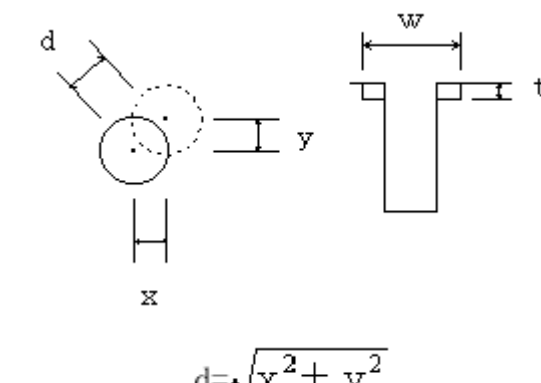
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	3	4		法枠工			第1編 3-3-5 法枠工に準ずる。		
4	3	3	5	1	かご工 (じゃかご工)	法長 $l < 3m$	-50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2箇所。		
						法長 $l \geq 3m$	-100			
						厚さ t	-50			
4	3	3	5	2	かご工 (ふとんかご工)	高さ h	-100	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2箇所。		
						延長 L_1, L_2	-200			
4	3	4	3		既製杭工			第1編 3-4-4 既製杭工に準ずる。		

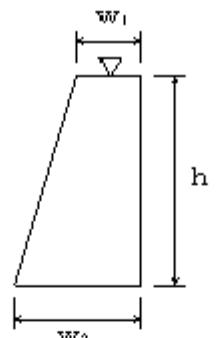
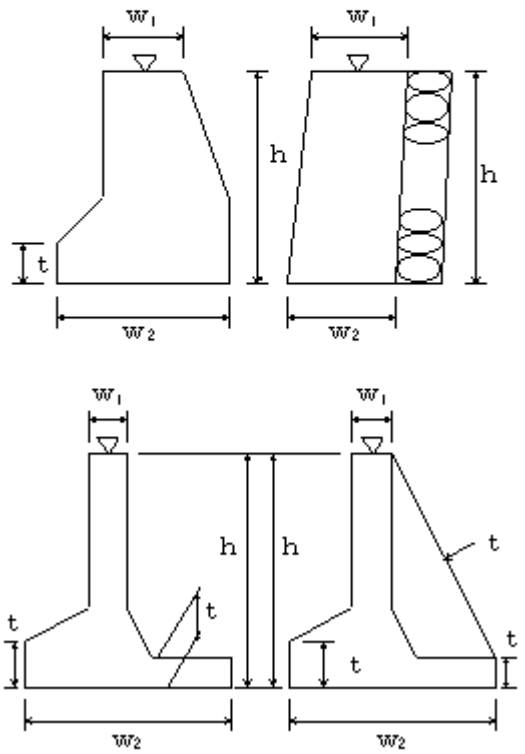
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	4	4		現場打擁壁工	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1箇所につき 2箇所。		
						厚さt	-20			
						裏込厚さ	-50			
						幅 w ₁ , w ₂	-30			
						高さ	h < 3m			
							h ≥ 3m	-100		
						延長L	-200	1箇所毎		

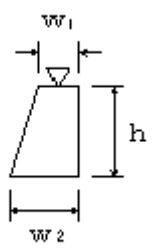
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
4	3	4	5		プレキャスト擁壁工	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2箇所。			
						延長L	-200				1 施工箇所毎
4	3	4	6		補強土壁工	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2箇所。			
						高さh < 3m	-50				
						高さh ≥ 3m	-100				
						鉛直度	± 0.03h かつ ± 300 以内				
						控え長さ	ジオブロック工法	設計値の長さに対し、0 ~ -100			
							ワイヤ-ウォール工法	製作の長さに対し、-5 ~ + 25			
	延長L	-200	1 施工箇所毎								
4	3	4	7		井桁ブロック工	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2箇所。			
						法長l	高さ h < 3m				-50
							高さ h ≥ 3m	-100			
							厚さt ₁ , t ₂ , t ₃	-50			
							延長L ₁ , L ₂	-200			1 施工箇所毎

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	4	8		小型擁壁工	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						幅w	-30			
						高さh	-50	1 施工箇所毎		
						延長L	-200			
4	3	4	9		落石防護工	高さh	± 30	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						延長L	-200			
4	3	4	10		土留・仮締切工			第 1 編 3-10-5 土留・仮締切工に準ずる。		
4	3	5	2		山腹集水路・排水路工	基準高	± 30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。(なお製品使用の場合は、製品寸法は、規格証明書等による)		
						厚さt ₁ , t ₂	-20			
						幅w	-30			
						高さh ₁ , h ₂	-30			
						延長L	-200			

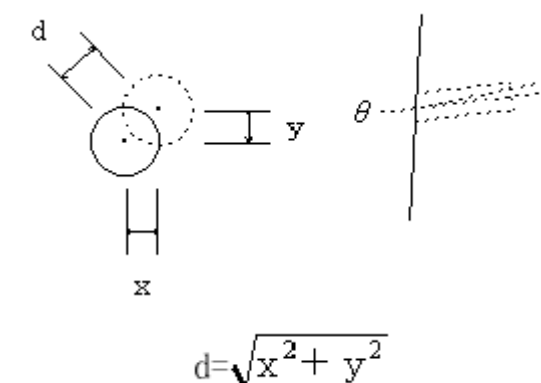
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	5	3		山腹明暗渠工	基準高	± 30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 箇所につき 2 箇所。(なお製品使用の場合は、製品寸法は、規格証明書等による)		
						厚さ t_1, t_2	-20			
						幅 W	-30			
						幅 W_1, W_2	-50			
						高さ h_1, h_2	-30			
						深さ h_3	-30			
						延長 L	-200			
4	3	5	4		山腹暗渠工	基準高	± 30	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 箇所につき 2 箇所。(なお製品使用の場合は、製品寸法は、規格証明書等による)		
						幅 W_1, W_2	-50			
						深さ h	-30			
						延長 L	-200			
4	3	5	5		集水桝工	基準高	± 30	1 箇所毎 は現場打部分のある場合		
						厚さ $t_1 \sim t_5$	-20			
						幅 W_1, W_2	-30			
						高さ h_1, h_2	-30			

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	6	3	3	集排水ボ-リング工	削孔深さ ϕ	設計値以上	全数	 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	
						配置誤差d	100			
						せん孔方向	± 2.5 度			
4	3	6	4	4	集水井工	基準高	± 50	全数測定。 偏心量は、杭頭と底面の差を測定。	 $d = \sqrt{x^2 + y^2}$	
						偏心量d	150			
						長さL	-100			
						巻立て幅w	-50			
						巻立て厚さt	-30			

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要	
4	3	7	3		現場打擁壁工	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1箇所、延長 20m以下のものは 1箇所につき 2箇所。			
						厚さt	-20				
						裏込厚さ	-50				
						幅 w1, w2	-30				
						高さh	h < 3m				-50
							h ≥ 3m				-100
						延長L	-200	1 施工箇所毎			

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	7	4		小型擁壁工	基準高	± 50	施工延長 20mにつき 1 箇所、延長 20m以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
						幅w	-30			
						高さh	-50	1 施工箇所毎		
						延長L	-200			
4	3	7	5		固結工			第 1 編 3-7-9 固結工に準ずる。		
4	3	7	6		矢板工			第 1 編 3-3-4 矢板工に準ずる。		
4	3	8	2		既製杭工			第 1 編 3-4-4 既製杭工に準ずる。		
4	3	8	3		場所打杭工			第 1 編 3-4-5 場所打杭工に準ずる。		
4	3	8	4		シャフト工(深礎工)			第 1 編 3-4-6 深礎工に準ずる。		

出来形管理基準及び規格値(単位:mm)

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	8	5		合成杭工	基準高	± 50	全数測定。		
						偏心量d	D/4 以内かつ 100 以内			
4	3	8	6	7	抑止アンカ- 工 プレキャスト法 枠工	削孔深さ	設計値以上	全数		
						配置誤差d	100			
						せん孔方向	± 2.5 度			